

1962(昭和37)年度 (第1期)

- 1-1 伊那谷の地誌的研究
—主として土地利用を中心として—.
-

1963(昭和38)年度 (第2期)

- 2-1 本州, 主要河川の流量の年変動様式について
—平水量を規準にした場合—.
-
- 2-2 赤城火山の山崩跡地の発達史.
-
- 2-3 多摩川中流部(青梅附近)の地形.
-
- 2-4 片品川下流部の地形発達史.
-
- 2-5 三方原の開拓.
-
- 2-6 南伊豆地方における絹莢えんどうの最近の地域的形成変化の要因.
-

1964(昭和39)年度 (第3期)

- 3-1 自由地下水に関する若干の考察
—天竜川平野をfieldに—.
-
- 3-2 鹿島砂丘の形成史.
-
- 3-3 国道四号線における工場新設の地域類型.
-
- 3-4 大武川御勅使川の崩壊.
-
- 3-5 興津川上流部におけるミカンの分布について.
-
- 3-6 梅雨期から盛夏へかけての高層における季節推移.
-
- 3-7 大谷川沿岸の地形
—その営力と形成史—.
-
- 3-8 小渋川流域における地這り地の地形的考察.
-

1965(昭和40)年度 (第4期)

- 4-1 関東地方中部地方の雨量分布.
-
- 4-2 裾花川中・下流域の地形.
-
- 4-3 鳴子ダム上流域における水文学的研究.
-

-
- 4-4 三島の工業化.
-
- 4-5 秩父地方における人口移動について.
-
- 4-6 首都圏における通勤通学人口の動態.
-
- 4-7 神奈川県寒川町農業の実態.
-
- 4-8 夷隅川下流部の地形発達史的考察.
-
- 4-9 大室山火山群の活動と地形発達.
-
- 4-10 南アルプスにおける土壌分布と土壌生成因子.
-
- 4-11 佐久平の地下水についての研究.
-

1966(昭和41)年度 (第5期)

- 5-1 千葉県養老川流域の段丘地形について.
-
- 5-2 興津川流域における気温分布.
-
- 5-3 東京下町低地の地盤沈下について.
-
- 5-4 果樹農家の経営
—甲府盆地の果樹栽培—.
-
- 5-5 小集落における都市気候的現象の性格について.
-
- 5-6 東京周辺地域における人口移動.
-
- 5-7 沖永良部の隆起サンゴ礁の地形、地質.
-
- 5-8 秩父のタバコ収量について.
-
- 5-9 伊豆大島の土地利用.
-
- 5-10 熊本平野の地形及び表層地質.
-
- 5-11 駿河湾西岸の海浜堆積物.
-
- 5-12 カワゴ平火山の活動と地形発達.
-
- 5-13 東京近郊地帯の都市化.
-

1967(昭和42)年度 (第6期)

- 6-1 多摩丘陵100m崖線の成因について.

- 6-2 富士山におけるカラマツの偏形による気候の考察.

- 6-3 丹沢山地東北部(串川、中津川流域)の河岸段丘について

- 6-4 北陸地方、異常高温時の中部日本の天候分布.

- 6-5 日本資本主義と園芸農業.

- 6-6 山村の林業出稼ぎと挙家離村
—高知県物部村—.

- 6-7 地方都市における中心地域の人口減少
—島田市を例として—.

- 6-8 鶴見川の段丘地形について.

- 6-9 中小河川の氾濫と水害.

- 6-10 相模野台地の深井戸資料による地質解析.

1968(昭和43)年度 (第7期)

- 7-1 秦野盆地及び周辺の段丘地形について.

- 7-2 鶴見川沖積平野の地下構造.

- 7-3 土地価格と所得の関係よりみた都市の土地利用
—横浜市内の典型地での試み—.

- 7-4 埼玉県北部農業地域の都市化と兼業化.

- 7-5 都市化と近郊農村の解体
—神奈川県海老名町—.

- 7-6 三浦半島に於ける海岸段丘.

- 7-7 裸地及び被覆地の熱流量と地温.

- 7-8 都市化に対応する近郊農業と立地
—千葉県東葛飾群鎌ヶ谷町を例として—.

- 7-9 1966年7月7日から10日にかけての梅雨末期における集中豪雨の解析
—特に下層ジェット気流の役割について—.

- 7-10 島嶼地域の総合的分析
—実証的例としての家島群島—.

- 7-11 小櫃川流域の地形と地質の関係.

8-1	日降水量分布からみた日本の盛夏の天候推移とその地域性について。 —1964年の盛夏の天候推移についての考察—。
8-2	北朝鮮農業における水田耕作の変遷について。
8-3	越中平野における局地風に関する研究。
8-4	渡良瀬川上流山地の荒廃化による近年の地形変化に就て —崖錐の場合—。
8-5	三尾における民家建築様式。
8-6	石炭産業の衰退と炭鉱都市の人口減少 —夕張市を例として炭鉱都市の労働力移動をみる—。
8-7	黒部川扇状地の集落形態。
8-8	横浜南部の地形面と地盤運動。
8-9	天気の持続性から見た日本の気候特性。
8-10	熱帯における雲量分布とその季節推移。
8-11	高冷地蔬菜栽培地域の動向 —八ヶ岳山麓南牧村を例として—。
8-12	宇都宮市を中心とした労働市場の動向。
8-13	山村における生活水準と兼業の展開 —山形県西村山郡西川町を例として—。
8-14	工場進出による農業経営の変化 —静岡県磐田市—。
8-15	首都圏に於ける宅地化の一例 —東京都下秋多町引田部落に見る—。

1970(昭和45)年度 (第9期)

-
- 9-1 中海・宍道湖の有孔虫相
—古環境研究入門—.
-
- 9-2 御勅使川扇状地の地下水について.
-
- 9-3 江戸川河口部の干潟の底質について
-
- 9-4 多摩川中, 下流域の段丘地形.
-
- 9-5 東頸城丘陵東部松之山町の地すべり地形.
-
- 9-6 北東気流時における関東地方の地上風系と, 天気分布について.
-
- 9-7 屋久島の気温減率について.
-
- 9-8 夏季乾燥の経年変動と発現状態
—西日本の場合—
-
- 9-9 亜硫酸ガスの日変化.
-
- 9-10 地方都市における工業化と第3次産業との関連.
-
- 9-11 中都市の中心商店街における通行量.
-
- 9-12 最近の民間分譲地の開発傾向
—昭和40年以後、首都圏の場合—.
-
- 9-13 過疎現象における地域構造と地域性.
-
- 9-14 村落共同体の解体と挙家離村について.
-

1971(昭和46)年度 (第10期)

-
- 10-1 丹沢山地の地形構造
—山地応力場復元のために—.
-
- 10-2 山梨県中山盆地の地形発達史.
-
- 10-3 観光開発の是非を考える
—長野県木曾郡南木曾町妻籠の場合—.
-
- 10-4 東京軽石層の分布状況と軽石および石質岩片の粒度の垂直的变化について.
-
- 10-5 東京軽石に伴う軽石流の分布とその構成物質の変化について.
-
- 10-6 東北地方の国鉄盲腸線の輸送パターン.
-

10-7 岩手県胆沢扇状地高位面の水利特性と土地利用

10-8 諏訪地方における小売商圈の階層構造.

10-9 人口の移動分散の変遷からみた大都市地域の画定
—1962年～1970年間の東京都と隣接市町村の場合—.

10-10 北米大陸太平洋岸の大陸棚.

10-11 冬季日本海側にみられる降雪について.

1972(昭和47)年度 (第11期)

11-1 天童市の農業 (昭和40～46年における変化を中心とする地域的研究)

11-2 湘南海岸における1972年8月から11月までの海浜微地形の変化.

11-3 那須岳東麓の火山灰の対比について.

11-4 赤石山脈仙丈ヶ岳の風と気温.

11-5 串川・中津川の河岸段丘 (及び河川の争奪について)

11-6 淡路島の地形.

11-7 御殿場泥流の流下と堆積.

11-8 荒川中流部沖積低地の沖積層と地形.

11-9 館山市西岬の漁協の実態及びその漁業から見た西岬地区内の地域性について.

11-10 都市商業機構の近代化とその影響
—高知市を例として—.

11-11 宮崎平野南西部の段丘について.

11-12 三浦半島の岩石海岸について.

11-13 Multiband Spectral Reconnaissanceによる樹種・樹木の活力の判定.

11-14 過疎地域における交通状況の考察.

11-15 災害を契機とした山村の変容
—山梨県足和田村の一事例—.

1973(昭和48)年度 (第12期)

- 12-1 筑波山中腹の斜面堆積物.
-
- 12-2 地域工業化と農村の対応
—上伊那地方の事例—.
-
- 12-3 南伊豆における観光地化現象とその意義.
-
- 12-4 近郊農業の変貌と“多摩川なし”栽培の変遷
—川崎市「菅」地区を中心にして—.
-
- 12-5 都市化と近郊農業の対応
—埼玉県入間市を事例として—.
-
- 12-6 沖積河道における河幅と勾配の関係.
-
- 12-7 居住地から見た給与格差の傾向.
-
- 12-8 浅科村における農業経営の動向.
-
- 12-9 小笠原諸島父島の地形.
-
- 12-10 箱根火山・仙石原の地形発達史.
-
- 12-11 大都市近傍における労働力の移動.
-
- 12-12 関東平野における日最低気温の月平均値の最近(1941～70年)の変化傾向.
-
- 12-13 行政区画別統計の地図表現.
-
- 12-14 足柄平野の地形と地質.
-
- 12-15 山崩れと流域特性との関係
—西丹沢に発生した山崩れを中心として—.
-
- 12-16 鬼怒川・小貝川低地の地形.
-
- 12-17 消費地製材業の存在形態についての考察.
-

1974(昭和49)年度 (第13期)

- 13-1 蔵王山における針葉樹の偏形形態について.
-
- 13-2 温州ミカン栽培の気候的北限について.
-
- 13-3 生産と流通からみた益子焼陶業の最近の変化.
-
- 13-4 観光地の成立・発展段階を決定する要素及びその相互関連性の考察
—河口湖畔における観光事業を例に—.
-
- 13-5 北半球における異常気温に関する研究.
-

13-6 神奈川県厚木・伊勢原周辺の地形.

13-7 関東地方における北東気流時の降水について

13-8 下総台地東部の地形発達史および台地面の変形.

13-9 相模川上流部の河岸段丘.

13-10 埼玉県南東部中川低地の内水氾濫.

13-11 都市居住地域の空間構成について
—居住環境問題を考える基礎としての人口密度の研究—.

13-12 大都市周辺地域における工業団地造成の様相について
—千葉県を例として、集積の利益の観点から—.

13-13 大型店舗形成に関する考察.

1975(昭和50)年度 (第14期)

-
- 14-1 工業化による農業の変貌
—新産都市松本の場合—.
-
- 14-2 関東地方の降雪分布について.
-
- 14-3 冬期日本周辺における雲の分布と季節風による雲について
—太平洋側を中心として—.
-
- 14-4 福生市の都市化にともなう農業経営の変化
—基地という特殊な存在をかかえた町の場合について—.
-
- 14-5 鹿島開発における「農工両全」の実態.
-
- 14-6 東海・関東地方における低気圧通過時の降水分布.
-
- 14-7 入善町における最近の農村の変化について.
-
- 14-8 上総丘陵における45・46災害の崩壊について.
-
- 14-9 狭山丘陵谷頭部における微地形と土壌.
-
- 14-10 八丈島の地形.
-
- 14-11 白馬岳・長池周辺の地形形成営力の定量的研究の試み
-
- 14-12 草木ダム建設に伴う渡良瀬石材業の変化について.
-
- 14-13 南房総鴨川附近の地すべり地形.
-
- 14-14 高度経済成長期の石灰石鉱業
—鉱山大型化の現象—.
-

1976(昭和51)年度 (第15期)

-
- 15-1 紀伊半島南部の海岸段丘.
-
- 15-2 東北地方南部の山域のオオシラビソ林の分布について.
-
- 15-3 子どもの遊びからみた道路空間の実態.
-
- 15-4 秋川流域の段丘地形.
-
- 15-5 戦後日本の小麦生産の地域的変動.
-
- 15-6 山岳信仰集落の観光地化と市場圏.
-

15-7	有限空間における中心地システムの一試論 —買物空間行動を指標として—.
15-8	最近の港湾における性格変化 —とくに輸出機能とコンテナリゼーションの関係について—.
15-9	岩手火山東麓に分布する火山灰について.
15-10	大都市近郊における農地への宅地並み課税による土地転用への影響 —首都圏の場合—.
15-11	近郊專業酪農経営の動向と土地機能.

1977(昭和52)年度 (第16期)

16-1	天竜川上流における雨量, 河床変動と氾濫との相互関係.
16-2	実験水路における「段丘」形成過程について.
16-3	鶴川断層南部の活動.
16-4	昭和30年代における東京大都市圏近郊の高地価形成 —既成工業地域の外延的膨張との関連で—.
16-5	安房地方における乳牛飼養農家の階層分解について.
16-6	境川水系柏尾川における水害.
16-7	近江を中心とする雪止瓦の分布.
16-8	戦後日本におけるみかん生産の立地移動とその要因.
16-9	交錯輸送の現状 —セメントを例にして—.
16-10	与論島北東部の現生サンゴ礁地形.
16-11	相模原市における工場進出形態とその過程.
16-12	粗粒堆積物の簡便粒径測定法 —河床勾配に關係する礫径の測定と安倍川への適用—.
16-13	1923年関東大地震による斜面崩壊の発生範囲について.
16-14	関東大地震(1923)における横浜の震害と地盤の關係.
16-15	富士宮における部落有林の解体について.

1978(昭和53)年度 (第17期)

- 17-1 霧島火山の過去20,000年間におけるテフラを中心にした活動史.
-
- 17-2 基準面変化に伴う「段丘」形成に関する水路実験.
-
- 17-3 火山泥流堆積物のつくる地形
—泥流丘の大きさと給源までの距離—.
-
- 17-4 伊豆半島南西部の伊浜と雲見における民宿化について.
-
- 17-5 普通合板製造業における設備の改善と大規模企業への生産の集積・集中.
-
- 17-6 住工混在地域の変貌
—鑄物を中心とする住工混在地域の土地利用用途転換について—.
-
- 17-7 千葉市における公害問題と住民運動.
-
- 17-8 富士見地域の活断層.
-
- 17-9 冬期モンスーン開始日前の天候推移パターン.
-
- 17-10 関東地方における盛夏の降水と上層風の関連について.
-
- 17-11 伊豆・小笠原諸島の陸棚についての考察.
-
- 17-12 鹿児島県薩摩半島に分布する薄層理層を伴う吉野軽石層について.
-
- 17-13 常願寺川の河岸段丘.
-
- 17-14 地中海性気候における2・3の問題点について.
-
- 17-15 下総台地における「ちばまつち」の土壌母材とその堆積作用について.
-

1979(昭和54)年度 (第18期)

- 18-1 戦後日本資本主義における社会階級構成の地域的変動.
-
- 18-2 森林限界と気温の関係について.
-
- 18-3 大山火山オドリ火砕流の分布とその運搬・堆積のメカニズム.
-
- 18-4 1976年夏期の東北地方北部におけるヤマセについて.
-
- 18-5 児童の図書館利用行動と障壁効果に関する一考察.
-
- 18-6 吾妻山系における偏形樹と風について.
-

18-7 関東地方の熱雷と地上風系

18-8 北海道黒松内低地帯の地形について.

18-9 神奈川県における通勤流動の変化.

18-10 日本における冬季降水量分布にみられる暖冬・寒冬による差.

18-11 港北NT新羽・大熊農専地区における地域農業成立基盤の追求
—都市化に対応した地域変容の中に見られる個別農家の動向と類型化—.

18-12 浮島ヶ原及びその周辺地域の地形と地質.

18-13 猪苗代湖北岸における夜間の気温変動と気流について.

18-14 冬の滋賀県周辺における日最低気温分布と気流の関係.

18-15 1978年宮城県沖地震の被害と地盤の関係.

18-16 柏駅周辺商店街の最近10数年間における変化と今後の展望.

18-17 小笠原諸島父島における海食地形について.

18-18 大都市既成市街地に立地する工場の分散についての考察
—横浜市を例にとって—.

1980(昭和55)年度 (第19期)

-
- 19-1 都市化と小売業
—越谷市の場合—
-
- 19-2 冬季北半球500mb面にみられる気流の地域的特性について.
-
- 19-3 東京都の通学流動の変化.
-
- 19-4 ロサンゼルス試験機による礫の摩耗実験.
-
- 19-5 伊豆単成火山群の活動と地形
-
- 19-6 伊豆諸島における焼酎工業.
-
- 19-7 北八ヶ岳中山付近におけるしまがれ現象について.
-
- 19-8 東京50km圏における宅地開発に伴う地形の人工改変.
-
- 19-9 北アルプス剣沢雪溪の夏季融雪について.
-
- 19-10 河川付近の風向と気温
—都市内を流れる河川について—
-

1981(昭和56)度 (第20期)

-
- 20-1 新しいタイプの地域住民組織の類型化とその活動について.
-
- 20-2 気候要素の地域変化パターンの判別分析
-
- 20-3 オキシダント濃度の時間変化と局地循環.
—1975年8月1日～5日 南関東における事例研究—
-
- 20-4 半原燃糸業の構造変化.
-
- 20-5 伊那谷南部の構造地形.
-
- 20-6 茨城県久慈川の段丘地形について.
-
- 20-7 流域の都市的開発と治水の変遷.
—鶴見川流域を例として—
-
- 20-8 テフラの粒度組成から見た噴火様式.
—十和田-aテフラと宝永テフラを例に—
-
- 20-9 武家地屋敷替えの実態よりみた近世東都都市構造の変化
—主として火災を原因とする—
-
- 20-10 都市内部の住宅地形成.
—最近5年間の仙台市—
-

-
- 20-11 冬季衛星写真に現われる収束雲の発生地域と成因的地域区分.
-
- 20-12 八王子市における高層化について、および業務ビル入居事業所にみる地域構造.
-
- 20-13 柿岡盆地における段丘発達史.
-
- 20-14 小国川流域の活褶曲.
-
- 20-15 鎚川流域の地形発達史.
-
- 20-16 都市化に伴う流域システムの変容に関する研究
—展望—.
-
- 20-17 都市農地の土地利用について.
-
- 20-18 剣沢雪渓における斜面下降風(雪渓風)について.
—1981.8.6~10の現地観測より—
-
- 20-19 平久里川中~下流域の段丘地形と館山平野の古地理.
-
- 20-20 黒部川の段丘地形.
-
- 20-21 西日本の冬型降水.
-

1982(昭和57)年度 (第21期)

- 21-1 都市農業の衰退と区民農園の展開.
-
- 21-2 弘前の天候記録の分析.
-
- 21-3 鹿沼市における木製建具製造業
—鹿沼木材工業団地との関連—.
-
- 21-4 根釧台地北部の段丘性扇状地について.
-
- 21-5 上越国境仙ノ倉・平標山稜線付近における地形形成環境
—特に積雪との関係—.
-
- 21-6 大規模宅地造成と豪雨災害.
-
- 21-7 韓国の人口移動と人口変動.
-
- 21-8 人文地理学における構造主義的方法.
-
- 21-9 酒田市における中心商店街の近代化再開発事業による変化と意義.
-
- 21-10 十勝地域における小売業商店の閾値と立地.
-
- 21-11 薩摩軽石層について.
-

21-12 荒川の下位段丘の形成過程.

21-13 東北地方における日本海低気圧に伴う大雨について.

1983(昭和58)年度 (第22期)

22-1 ビルマ領東サルウィン地域のパオ族の焼畑
—その経営方法と人口支持力—.

22-2 大都市中小企業における労働力の地域的特徴
—小石川印刷工業集中地域を例にして—.

22-3 都市におけるスポーツ施設の立地と利用者の移動形態について
—東京区部のテニス施設を例として—.

22-4 藤沢市における小売店舗の分散と消費者購買行動.

22-5 湊川の地形発達史
—完新世を中心に—.

22-6 埼玉県における産業廃棄物最終処分場立地の特性.

22-7 暖温帯における常緑広葉樹二次林の分布とその成立要因について
—とくに南房総を事例として—.

22-8 横手盆地東縁断層系の最近の活動について
—地籍図を解釈の一助として—.

22-9 秦野断層の後期更新世以降の運動.

22-10 1982年の台風による関東地方の樹木の塩風害について.

22-11 単位時間別にみた平均降水強度と短時間降水量の「均等性」について.

22-12 過疎山村の就業構造について
—宮崎県西米良村の場合—.

22-13 因子分析法による機能地域区分の再検討.

22-14 関東平野西縁、吉見・岩殿・毛呂山・高麗丘陵をつくる礫層について.

1984(昭和59)年度 (第23期)

23-1 真間川の都市化に伴う治水の変遷.

23-2 北海道におけるグリーンアスパラの産地形成について.

23-3 都市化による河川の変化と住民意識.

23-4 甲府盆地東北部におけるヤグラ造り民家の地理学的研究.
—社会・経済的要因が農家家屋の形態発展に影響する一例として—

23-5 西北ヒマラヤ ザンスカールと知床の構造土について.

23-6 インドLadakh地方Sabu村Ayu地区における農業的土地利用の変化について.

23-7 積雪深からみたスキー場の特性.

23-8 火山災害と生活環境.
—昭和58年三宅島噴火を例にして—

23-9 積雪地域における河川の融雪流出特性.

23-10 都市公園の発達過程と公園整備の展開.
—江戸川区を一例として—

23-11 「ムラ」の小地域集団に関する社会地理学的一考察.
—愛媛県越智郡弓削町「土生」地区を例として—

23-12 水害の変容とその特性.
—宮城県柴田町船岡を例として—

23-13 島根県隠岐郡西郷町における人口移動パターンの変化.

23-14 東京西郊の都市化に見られる過去の土地割と土地所有形態の影響.
—新田集落と一般的農業集落との比較を通して—

23-15 大都市の遠隔地における民宿地域.
—礼文島を事例として—

23-16 東北地方北部におけるやませの総観的研究.
—1980年7月27日～8月7日の事例解析. —

23-17 地形・地質学的方法からみた伊豆半島の地殻変動.

23-18 近畿地方・鈴鹿山地東麓の節理系から得られる応力場.

23-19 新興ブドウ栽培地域の形成.
—島根県大社町を事例として—

23-20 沼沢火山の5000年前の火山活動と地形変化.

23-21 帰雲崩れとその堆積地形.

23-22 中津川の最終氷期以降の段丘形成過程について.

1985(昭和60)年度 (第24期)

-
- 24-1 九州における機能地域・結節地域の変遷.
— 自動車交通流を指標として—
-
- 24-2 人口減少下の山村の実態について.
— 群馬県南牧村を例にして—
-
- 24-3 都立大移転計画における学生寮の位置づけ.
-
- 24-4 多摩川最上流部の谷沿いに分布する巨礫を含む堆積物の編年と堆積機構.
-
- 24-5 自由が丘における若者を主たる対象とした商店の立地.
-
- 24-6 能代平野における更新世後期の海成段丘.
-
- 24-7 南関東の積雪について.
-
- 24-8 転作下における大規模稲作経営の展開.
-
- 24-9 沖積世における平野部への土砂堆積量及びその流域単位面積当たり土砂供給量の算出.
— 相模川沖積低地・酒匂川流域を例として—
-
- 24-10 関東平野における完新世の植生変遷について.
-
- 24-11 鬼界アカホヤ火山灰とそれに関連するテフラの噴出・降下堆積機構.
— 粒度分析を主とする準定量的分析に基づく考察—
-
- 24-12 松本盆地西縁における扇状地形態の特性.
-
- 24-13 地表面の熱的特性が接地境界層の気温特性におよぼす影響.
-
- 24-14 丘陵地源流域における降雨流出に伴う物質移動.
-
- 24-15 中部日本に出現する気圧分布型と総観場との対応.
-
- 24-16 津軽海峡の海底に給源を持つ後期更新世のテフラ.
-

1986(昭和61)年度 (第25期)

-
- 25-1 韓国における台風季の大雨について.
-
- 25-2 日本の異常気温の空間分布の時間変化.
-
- 25-3 取次店の現状よりみた出版流通システムの地理学的研究.
-
- 25-4 福島県南部沿岸沖積平野の微地形分類と完新世後期の発達過程.
-

-
- 25-5 LANDSATデータによる富士山森林限界付近における森林区分と分布特性.
-
- 25-6 アイスランドにおける降水分布の地域差について.
-
- 25-7 川口市における集団資源回収の成立条件.
-
- 25-8 魚野川流域における融雪期の積雪分布変化と河川流量の関係.
-
- 25-9 東京都区部における居住地域構造への正準傾向面分析の適用.
-
- 25-10 利尻山におけるハイマツ分布の特徴.
-
- 25-11 エルニーニョ時におけるペルー北部の降水機構と南米大陸の大気循環.
-
- 25-12 冬季、北海道における低気圧性降水分布.
-
- 25-13 国内におけるエレクトロニクス産業の工場立地.
-
- 25-14 副都心西新宿におけるオフィスの立地動向.
-
- 25-15 太平洋高気圧西縁において熱帯から北上する積雲クラスターの研究.
-
- 25-16 都市内公共交通機関のネットワーク分析からみた仙台市のディリー・リズム.
-
- 25-17 1783年浅間山噴火に伴う泥流の流下状況.
-
- 25-18 近世期に於ける入会林野の意義と利用村落間の関係.
—羽州川代山における境界争論を事例として—
-

1987(昭和62)年度 (第26期)

- 26-1 1986年10号台風による茂木町の水害.
-
- 26-2 北アルプス蝶ヶ岳の多重山稜.
-
- 26-3 中部地方の盆地の気圧変化について.
-
- 26-4 日本の夏期における半旬別平均気温平年偏差の分布パターンと気圧配置型出現状況.
-
- 26-5 季語を通じて見た日本人の季節感
—気候学的観点から—
-
- 26-6 長野県上伊那地方における工業労働力の流動.
-
- 26-7 春秋の移動性高気圧の中心分布とその主要経路.
-
- 26-8 冬季における都市の地表面温度と土地利用の関係.
-

-
- 26-9 庄内平野の局地強風について
—いわゆる「ダシ風」と冬季北西季節風—.
-
- 26-10 流域の地形の特性と岩質との関係
—因子分析に基づく考察—.
-
- 26-11 地方都市における地域小売業の変質と大型店の展開
—群馬県太田市の事例—.
-
- 26-12 歌才国有林における落葉広葉樹の棲み分けとこれに関わる地形.
-
- 26-13 中央自動車道の開通が長野県上伊那地方の電気機械器具工業におよぼした影響.
-
- 26-14 飛地的高地価住宅地域の形成.
-

1988(昭和63)年度 (第27期)

- 27-1 日本プロ野球のフランチャイズ制度とファン分布に関する考察.
-
- 27-2 笠野原台地の開発と畑地かんがいの効果.
-
- 27-3 水平的、垂直的土地利用からみたCBD.
-
- 27-4 駅周辺の自転車駐車量と地域の属性との関係について.
-
- 27-5 ファーストフードの立地展開に関する企業行動分析.
-
- 27-6 肱川あらしに関する小気候学的調査.
-
- 27-7 ランドサットTMデータによる立山付近の林相分類とその分布におよぼす消雪時期の影響.
-
- 27-8 リモートセンシングによる不透水性面積率の推定法.
-
- 27-9 千葉県柏市における小売商業構造の変化.
—「郊外化」の観点から—
-
- 27-10 風に伴う大気汚染物質移動に関する考察.
-
- 27-11 丘陵地源流域における水循環素過程の季節変動について.
-
- 27-12 里芋の産地形成
—狭山市堀下地区を例として—.
-
- 27-13 東京大都市圏内の相模原市における小売業の地域構造.
-
- 27-14 草地造成と放牧利用による「土地劣悪化」の過程.
—栃木・群馬県の公共育成牧場を例として—
-

- 28-1 東京区部の社会経済状況からみた最近の地域構造について.
-
- 28-2 都営地下鉄新宿線篠崎延長開業時における瑞江駅周辺の変化.
-
- 28-3 中野区の買物行動からみた購買地パターン分析.
-
- 28-4 東京大都市地域の高齢化の現状と高齢者の外出行動.
-
- 28-5 東京北西部における公衆浴場分布の地図変換分析.
-
- 28-6 埼玉県日高町におけるウドの生産形態と流通について.
-
- 28-7 南アルプス「馬の背」における植物群落と自然環境.
-
- 28-8 チベット高原における積雪被覆の年変化.
-
- 28-9 木曾山脈北部における最終氷期以降の地形発達史.
-
- 28-10 富士山南東斜面におけるカラマツの季節現象と気温の関係について.
-
- 28-11 山地小流域における融雪期の流出形成機構
—福島県会津田島における1989年春季の融雪流出について—.
-
- 28-12 水害の変遷と都市化進行流域における住民意識
—名古屋市西南部低地の場合—.
-
- 28-13 わが国における通勤圏の変容と分類
—1965年と1985年の比較—.
-
- 28-14 会津田島の山地森林小流域における『降雨—流出過程』と土層構造との関係.
-
- 28-15 社会集団からみた村落の空間構造
—長野市信更町吉原の事例—.
-
- 28-16 まつぼり風の実体と発生機構.
-
- 28-17 神津島の噴火史.
-

1990(平成2)年度 (第29期)

-
- 29-1 南岸低気圧通過時にみられる新積雪深分布の季節的变化について.
-
- 29-2 渋滞発生による首都高速道路の1日の時空間変化.
-
- 29-3 上甕島江石集落の社会・空間構造.
-
- 29-4 那珂川における河床礫の礫特性の縦断的变化.
-
- 29-5 足尾煙害荒廃地ネバ沢における植生回復に関わる岩質の影響.
-
- 29-6 斜面発達モデルの段丘崖斜面への適用による従順化の研究.
-
- 29-7 グリーンランドを中心とした北極域の気候・大気環境の変動.
-
- 29-8 東京大都市圏内部における市区間人口移動の空間的相互作用モデルによる分析.
-
- 29-9 多摩ニュータウンにおける社会地域特性に関する研究.
-
- 29-10 関東地方における海風の分類について.
-
- 29-11 中国漢代の数量的データの地図化と分布パターンの分析.
-
- 29-12 甲府市に夜間形成されるヒートアイランドの実態.
-
- 29-13 多摩丘陵北西部の斜面における「土層構造」に関する研究.
-

1991(平成3)年度 (第30期)

-
- 30-1 カメルーン西部、オク山およびその周辺地域における植生変化について
—LANDSAT-MSS画像の分析—.
-
- 30-2 市街地形成との関連からみた生活関連インフラストラクチャーの整備過程
—札幌市における公共下水道と都市ガスの事例—.
-
- 30-3 浅間山天明噴火に伴う吾妻川流域における泥流被害と災害復興に関する考察.
-
- 30-4 赤城山南西斜面にみられるサーマルベルト(温暖帯)の形成要因について
-
- 30-5 東京(大手町)における気温の経年変化について
—都市化による気温の変動と観測データの非斉一性—.
-
- 30-6 近年の全球対流圏気温の傾向.
-
- 30-7 ランドサットMSSデータによるポーボ湖(ボリビア)周辺の地表面被覆状態の季節変化の解析.
-
- 30-8 “清川ダシ”発生機構について.
-

-
- 30-9 SD法によるイメージ測定の研究
—東京の主要公園の事例—.
-
- 30-10 砂利採取による中津川の河床変化について.
-
- 30-11 新都心新宿における都市気候
—冬季と夏季における気温の水平及び鉛直分布の比較—.
-
- 30-12 昼夜のNOAA/AVHRRデータと国土数値情報の重ね合わせによる地表面の温度環境解析.
-
- 30-13 インフルエンザの時・空間的流行モデリング.
-
- 30-14 企業行動からみた航空企業の国際路線展開
—全日本空輸社の事例をもとに—.
-
- 30-15 カメルーンにおける降水量・土壌水分量と植生指標NDVIとの関係.
-

1992(平成4)年度 (第31期)

-
- 31-1 谷の両斜面における夜間の気温分布.
-
- 31-2 町田市における土地利用規制と団地開発.
-
- 31-3 南大沢周辺の住宅団地における夜間の気温分布について.
-
- 31-4 静岡県三ヶ日地域の段丘上における赤黄色土のtoposequence.
-
- 31-5 工場進出に伴う就業女性の生活変化に関する時間地理学的考察
—神奈川県津久井郡津久井町青野原地区を事例に—.
-
- 31-6 八ヶ岳南麓の夜間鉛直気温分布.
-
- 31-7 南会津加藤谷川と観音川沿いの段丘
—とくに最終氷期以降の堆積段丘と巨大岩屑流堆積物について—.
-
- 31-8 場所の商品論
—東京という都市, 代官山という街—.
-
- 31-9 タッスルドキャップトランスフォーメーションによる地表面乾湿状態把握の可能性.
-
- 31-10 多摩丘陵における植生量の経年変化とそれに伴う温度分布変化の推定.
-
- 31-11 やませに対する山地の影響.
-

1993(平成5)年度 (第32期)

-
- 32-1 フライトファームの成立とそれに伴う野菜主産地の形成
—福岡県朝倉町の「博多万能ねぎ」を事例にして—.
-
- 32-2 人口移動データの細分化による空間的相互作用モデルの距離パラメータの規定要因の解明
—日本全国28県において—.
-
- 32-3 特別天然記念物ニホンカモシカの食害について
—岐阜県益田郡小坂町を事例として—.
-
- 32-4 多摩ニュータウン・サービス・インダストリー地区における企業立地とその評価.
-

-
- 32-5 八丈島における高層一般風と地上風系との関係.
-
- 32-6 多摩ニュータウンの商業地区構造の研究.
-
- 32-7 小笠原諸島における海岸線的人為的变化
—父島二見港湾岸の場合—.
-
- 32-8 新聞折込広告から得られる不動産情報の空間的偏りについて
—人口移動パターンとの対応関係についての考察を含めて—.
-
- 32-9 種子島南部の高位段丘.
-
- 32-10 東京の地震被害と地震防災対策の地域的動向.
-
- 32-11 対馬海峡の海底地形についての考察
—第四紀後期の海面変動に関連して—.
-
- 32-12 中心商業地の変化と商店街組織の対応
—「川越市一番街商業協同組合」を事例に—.
-
- 32-13 沖縄県伊平屋島における生活と環境利用.
-
- 32-14 降雨によるエアロゾルの除去作用.
-

1994(平成6)年度 (第33期)

-
- 33-1 相模原市橋本地区における子どもの手描き地図に関する一考察.
-
- 33-2 信州佐久平に堆積した浅間火山からの火山碎屑物とその地形.
-
- 33-3 夏季アジアモンスーンの長期変動.
Long-Term Variability of the Asian Summer Monsoon
-
- 33-4 上高地・梓川の流路変動と河辺植生.
-
- 33-5 北大東島における土地改良とそれに伴う環境変化.
-
- 33-6 土地利用規制と開発主体による土地利用変化の地域的差異 —多摩市を事例に—.
-
- 33-7 相模川河口における地形変化に対応する植生動態.
-
- 33-8 東アジアにおける冬季降水量の変動の地域性
—日本と大陸側の関係—.
-
- 33-9 日光・鬼怒川地域におけるテーマパーク型観光資源の立地にとまなう観光地域の再編.
-
- 33-10 富士火山御殿場泥流の発生によってもたらされた地形変化.
-
- 33-11 千葉県夷隅川流域の段丘地形
—後期更新世後半以降の地殻変動と海面変動—.
-
- 33-12 堆積物分析による鳥取県東郷池の堆積環境の変遷.
-
- 33-13 東京とその周辺都市における平日と休日の都市の気候の差異について
—視程と気温に関して—.
-
- 33-14 世田谷区におけるコンビニエンスストアの立地特性と品揃えの関係についての地理学的研究.
-

-
- 33-15 小流域の水利システムからみた地域変化
—三浦市南下浦町鈴川流域を例にして—.
-
- 33-16 多摩ニュータウン諏訪・永山地区における高齢者の分布と住環境評価に関する研究.
-
- 33-17 函南原生林における植生移行帯の森林の立地条件.
-
- 33-18 栃木県におけるゴルフ場の開発とその地域への影響.
-
- 33-19 東京都千代田区における区立小学校の再編成とそれに対する住民運動の展開.
-
- 33-20 デス・バレー国立公園の植生の立地条件
—とくにメスキート・フラット地域—.
-
- 33-21 丹沢山地主稜線部における落葉広葉樹林の衰退.
-
- 33-22 黒潮流路変動による東海地方への気候影響について.
-
- 33-23 高尾山北東部におけるカシ林とイヌブナ林の分布にかかわる諸条件.
-
- 33-24 関東地方における局地前線発生時の降水分布
—局地前線の降水への影響—.
-
- 33-25 東京都区部における軽印刷業の立地.
-

1995(平成7)年度 (第34期)

-
- 34-1 軽種馬生産業の発展と変化.
—事例 北海道日高—
-
- 34-2 関東に発生する熱雷の分布と移動経路.
-
- 34-3 酒蔵から見る地域社会.
—会津田島を例にして—
-
- 34-4 八王子市寺沢・引切地区における農業とコナラークヌギ林の変化.
-
- 34-5 相模野北部における湧水の化学組成変動について.
-
- 34-6 東北日本沿岸の深海底に分布する火山灰の同定・対比
—EPMA法による火山ガラスの化学主成分分析—.
-
- 34-7 ハケ岳・稲子岳の凹地内に形成される冷気湖とその景観について.
-
- 34-8 大磯丘陵東部における酸素同位体比ステージ5eから5dにかけての古地理変遷と海面変化.
-
- 34-9 衛星データによる冬季降水の解析
—北陸地方に降水をもたらす雲について—.
-
- 34-10 立山弥陀ヶ原台地における火山活動と氷河作用の重複により形成された地形.
-
- 34-11 バブル経済期以降の千代田区丸の内地区におけるオフィス空間利用の変化とオフィス移転の地域的傾向.
-
- 34-12 駒止湿原周辺の開発による湿原植生への影響.
-
- 34-13 港北ニュータウンの緑のまちづくりと住民参加.
-
- 34-14 簡易型differential GPS の構築と実用性の検討.
-
- 34-15 北上山地北東部沿岸に分布する海成段丘の区分・編年とその地形発達史.
-
- 34-16 プロスポーツの地域的展開.
-
- 34-17 「下北沢」という現代の盛り場の創出.
-
- 34-18 小笠原観光の地域特性.
-

1996(平成8)年度 (第35期)

-
- 35-1 水田農業と社会変容
—愛知県日進市を中心とする地域地誌・景観分析を例にして—.
-
- 35-2 町田市におけるリサイクル活動の実態
—町田ゴミニティを例として—.
-
- 35-3 鎌倉丘陵地域における里山の景観変遷
—生産林から都市林へ—.
-

-
- 35-4 上高地の沖積錐上の植生変化と土石流による地形変化.
-
- 35-5 日光白根山の噴火史と地形発達史について.
-
- 35-6 『地理学文献目録』にみる戦後日本における景観研究の動向.
-
- 35-7 インドシナ半島における降水の季節変化と地域性.
-
- 35-8 富士火山北西麓, 大室山の形成史.
-
- 35-9 多摩川流域の稲城市における梨生産の存立基盤.
-
- 35-10 旧国鉄・JRの特急列車の停車駅に関する研究.
-
- 35-11 青森県小川原湖と十三湖における過去2,300年間の環境変動と地震津波.
-
- 35-12 衛星データと標高データを用いた富士山の三次元表示に関する研究.
-
- 35-13 日本における夏季と冬季の気温の関係.
-
- 35-14 関東地方における積雪深分布について.
-
- 35-15 東アジアにおける過去240万年間のモンスーン・偏西風変動
—中国内陸部のレス・古土壌堆積物と日本海深海堆積物の粘土鉱物分析—.
-
- 35-16 人工衛星LANDSATの熱赤外データから気温を推定する際の植生指標の影響.
—東京都における事例—
-
- 35-17 ユーラシア大陸における積雪の季節変化.
-
- 35-18 東京都内における晴天日中の気温分布特性.
-
- 35-19 北関東における家電量販店の店舗展開.
-
- 35-20 赤城火山より噴出した鹿沼降下軽石および水沼降下石質岩片の噴火様式.
-
- 35-21 多摩川流域における水質の経年変化に対する人間活動の影響.
-
- 35-22 黒部川扇状地左岸における水稻の倒状現象の要因.
-
- 35-23 北朝鮮黄海北道銀波郡における洪水被害域の推定.
-
- 35-24 ユーラシア大陸における流域貯留量の季節変化.
-
- 35-25 植生の分光反射特性の日変化と季節変化.
-
- 35-26 地中海深海堆積物(ODP site 974B and site 975B)で検出された過去450万年間の気候変動.
-
- 35-27 小八賀川中流域～下流域の地質層序と地形発達史
—礫種変化からみる水系の変化—.
-

1997(平成9)年度 (第36期)

-
- 36-1 福島県いわき市小名浜地区における漁業の地域的性格
—サンマ棒受網漁業と水産加工業を中心に—.
-
- 36-2 酸化スズ薄膜半導体センサーを利用したメタンフラックスの測定.
-
- 36-3 簡易Real-time Differential GPSの開発と実用性の検討.
-
- 36-4 伊豆利島における椿林の変遷について.
-
- 36-5 格子点型流路網を用いた河川流量解析
—北米Mackenzie川を例として—.
-
- 36-6 鳥取県東郷池の年縞堆積物と完新世の環境変動.
-
- 36-7 日降水量から見た大雨の長期変動とその季節性.
-
- 36-8 多摩ニュータウンにおける公園の配置と利用実態.
-
- 36-9 金峰山山頂周辺域における植生景観.
-
- 36-10 多摩市桜ヶ丘地区における高齢化の進展と持続的な街づくりへの取り組み.
-
- 36-11 墓 別れと巡り会いの場
—沖縄県名護市宇屋部を事例にして—.
-
- 36-12 相模平野における縄文海進以降の地形発達史.
-
- 36-13 ユーラシア大陸における積雪変動.
-
- 36-14 金沢周辺の中期更新世以降の地形発達史.
-
- 36-15 サクラをめぐる風景の成立.
-
- 36-16 奥多摩町日原における環境利用.
-

1998(平成10)年度 (第37期)

-
- 37-1 河川周辺における海風侵入の地域分布特性.
—相模川を対象とした「風の道」効果の検討—
-
- 37-2 三浦半島, 宮田台地の地形と第四紀地質.
-
- 37-3 高齢者福祉サービスの供給とその利用実態に関する地域的考察
—東京都豊島区を事例として—.
-
- 37-4 有機農産物の流通システムとその特徴
—専門流通団体の活動を中心として—.
-
- 37-5 関東地方諸都市における微雨日数の経年変化.
-
- 37-6 高尾山の山地斜面におけるアオキ(*Aucuba japonica*)の樹形および更新の特徴とその分布パターン.
-
- 37-7 四国の遍路道について
—死の国の空間構造—.
-

-
- 37-8 衛星・標高・気象データを用いた、富士山における植物・積雪分布の季節変化について.
-
- 37-9 散水条件による地表付近の温度変化について.
-
- 37-10 南極半島域における気候変動.
-
- 37-11 パリ市を中心とした印象派画家の集中と分散.
-
- 37-12 金峰山周辺の花崗岩地域におけるトアについて.
-
- 37-13 神社における杜の存在意義
—スギを中心とした検討—.
-
- 37-14 山形県における降水の化学成分の季節的・地域的特徴および冬季気象要素との関係.
-
- 37-15 東京世田谷区太子堂地区における住民参加による防災まちづくり活動の現状.
-
- 37-16 1900年以降の日本における気温変動の時空間特性.
-
- 37-17 内陸活断層による家屋被害と地形の関係
—1930年北伊豆地震を例として—.
-
- 37-18 都市化地域における樹林地をめぐる開発・保全の展開
—川崎市麻生区を事例として—.
-
- 37-19 多民族社会ハワイの観光変遷にみる日本人観光客.
-
- 37-20 レッドウツの森再考
—第四紀の変動とレッドウツの関係—.
-
- 37-21 尾瀬の気候解析
—気温、降水量、積雪深について—.
-

1999(平成11)年度 (第38期)

- 38-1 東京下町に見る消費者の購買行動と商店街の展望について.
-
- 38-2 東京大都市圏におけるファミリーレストランの多店舗展開と店舗特性.
-
- 38-3 集合住宅の名称からみた地名の広がり.
—東京都世田谷区を事例に—
-
- 38-4 屋久島における降水の地域特性について.
-
- 38-5 季節ごとの晴天時と曇天時における八王子の夜間のヒートアイランド現象について.
-
- 38-6 東京の降雪に関する気候学的研究.
-
- 38-7 諏訪湖堆積盆地における完新世の環境変遷と断層活動.
-
- 38-8 日本におけるヨーロッパ・アラビア半島原産ハーブの栽培状況
—ハーブの耐寒性からみた栽培適地—.
-
- 38-9 海洋域の水収支.
-

-
- 38-10 道路から緑地にかけての大気汚染物質の減衰について.
-
- 38-11 千曲川最上流部の地形発達史
—段丘地形とその成因について—.
-
- 38-12 三浦半島南部, 宮田台地における地形発達と地殻変動.
-
- 38-13 人工造成地における土壌からのCO₂フラックスの測定.
-
- 38-14 世界主要河川の水収支.
-
- 38-15 湿潤指数と植生指数の関係からみた乾燥地域の分類と人為的影響.
-
- 38-16 黄海—東シナ海における完新世以降の海面変動
-
- 38-17 風による緑地内冷気の流出に関する研究.
-
- 38-18 苗場山山頂湿原植生に及ぼす山道の利用の影響.
-
- 38-19 新聞折込広告の情報圏に関する一考察
—サービス業を中心として—.
-
- 38-20 日本海北部深海底コア中のテフラ
—EDSを用いた火山ガラスの主成分化学分析—.
-
- 38-21 草地における地表面温度の不均一と上向き赤外放射量測定の代表性について.
-
- 38-22 台風の経年変化
—SSTとの関連の考察—.
-
- 38-23 東京における外国人のアーバンツーリズムに関する地理学的研究
—個人旅行者の観光行動を中心に—.
-
- 38-24 つくばのコアにみられる上総・下総層群の層序学的検討とその堆積環境
—つくば300・1500mコアの解析—.
-
- 38-25 西表島北西部の地誌 —仲良川とその周辺の人々の暮らし—.
-
- 38-26 都市内緑地における静穏時の冷気流出「にじみ出し現象」の観測.
-

2000(平成12)年度 (第39期)

-
- 39-1 神戸における真珠産業の集積に関する一考察.
-
- 39-2 多摩ニュータウンにおけるテレワークの実態と新しいワークスタイルの提案.
-
- 39-3 愛知県渥美半島における中期～後期更新世の地形発達史.
-
- 39-4 雲南省エルハイ湖底堆積物を用いた完新世における古環境変遷.
-
- 39-5 父島, 宮之浜における造礁サンゴの分布と湾内環境.
-
- 39-6 東京湾岸における二酸化炭素濃度の変動.
-
- 39-7 関東西縁丘陵, 特に加住・草花丘陵を構成する礫層について.
-
- 39-8 オーストラリア・パース都市圏における宿泊施設の分布パターンの変化と地域特性.
-
- 39-9 茨城県那珂台地面東縁における離水過程と酸素同位体ステージ5eから5cの古海面高度について.
-
- 39-10 『江戸名所図絵』における名所の位置記述とその空間的広がり.
-
- 39-11 穂高町におけるわさび栽培.
-
- 39-12 中国北西部, 蘭州におけるレス—古土壌堆積物の堆積学的検討
—突然かつ急激な気候変動の検出—.
-
- 39-13 都市農業における農産物直売の存立構造とその役割
—東京都小平市を事例として—.
-
- 39-14 関ヶ原における無風時の降雪に関する研究.
-
- 39-15 東京周辺域における土地利用と気温の関連解析.
-
- 39-16 上高地周辺の斜面崩壊に対する飛騨山脈群発地震の影響.
-
- 39-17 西シベリアにおける森林土壌へのメタンガスの吸収.
-
- 39-18 文学作品にみる鎌倉のイメージの形成とその要因.
-
- 39-19 自然植生の純一次生産力の経年変動とその分布.
-
- 39-20 多摩ニュータウン西部における雑木林の機能衰退にともなう竹林の分布拡大
—ニュータウン緑地と私有山林との比較から—.
-
- 39-21 放射乾燥度と世界の植生分布との関係.
-

-
- 39-22 東京における気温日較差の長期変動について.
-
- 39-23 気象要素のシンギュラリティーとその近年の変動について.
-
- 39-24 多摩ニュータウンにおける地域文化の担い手としての校歌の役割
—地域的背景と時代背景に着目して—.
-
- 39-25 NOAA/AVHRRによる時系列NDVIデータを用いた日本列島の植生のフェノロジーの研究.
-
- 39-26 南極域における熱収支解析.
-
- 39-27 東京大都市圏における大規模小売店の立地展開
—同一流通グループにみられる立地展開の考察—.
-
- 39-28 北八ヶ岳北部の亜高山帯針葉樹林における縞枯れ現象の動態.
-
- 39-29 深夜営業する大型小売店が周辺住民に与える影響
—ドン・キホーテ京王堀之内店を例に—.
-
- 39-30 黒潮流域におけるCO₂フラックスについて.
-
- 39-31 季節内変動に着目したENSO—モンスーン結合システム解析.
-
- 39-32 レーダー・アメダス解析雨量の解析値と雨量計観測値の関係.
-
- 39-33 白馬岳高山帯における表層堆積物の断面構造から推定した周氷河砂礫斜面の形態変化.
-

2001(平成13)年度 (第40期)

-
- 40-1 子どもの遊び環境の変化とその影響
—長野県小県郡東部町滋野赤岩地区の事例—.
-
- 40-2 津軽屏風山出来島集落の地誌.
-
- 40-3 静岡県南伊豆町入間における生業と社会集団.
-
- 40-4 東京都日野市におけるコミュニティバスを中心とした公共交通システムの現状と課題.
-
- 40-5 東京都心港区への人口回帰現象.
-
- 40-6 ワークショップによる公園づくりの一事例
—世田谷区桜丘の緑地づくり—.
-
- 40-7 西東京市柳沢住宅にみる旧工場従業員住宅地の変遷と周辺地域への影響.
-
- 40-8 マイクロ波リモートセンシングによる土壌水分量の推定.
-
- 40-9 雪国におけるソリの利用とその消息.
—秋田県横手盆地周辺を舞台に—
-
- 40-10 移住地での文化の再生
—北海道音更町矢部の場合—.
-
- 40-11 愛媛県大三島・大山祇神社への信仰の変遷と周囲の環境変化との関係.
-

-
- 40-12 融雪—流出解析による積雪指標の妥当性の検討.
-
- 40-13 複数の植生指標を用いたバイオマスの推定とスケールアップ問題に関する研究
—中国内モンゴルを事例に—.
-
- 40-14 多摩市におけるリサイクル活動と住民の資源ごみ排出行動.
-
- 40-15 関東地方における夏季の日最高気温・日最低気温の分布とその経年変動.
-
- 40-16 都市住民の農村居住とその地域的条件
—長野県上伊那郡飯島町を事例に—.
-
- 40-17 八幡平・諸岳岳西斜面に位置する湿原における植生分布の規定要因.
-
- 40-18 三浦半島中・南部における後期更新世海成段丘の形成に関する考察.
-
- 40-19 神奈川県足柄平野における地形発達史と松田北断層・日向断層の活動度.
-
- 40-20 住民生活との関係でみた伝建地区における町並み保存に関する研究
—長野県東部町海野宿伝建地区の事例—.
-
- 40-21 房総半島南部における「クジラのタレ」.
-
- 40-22 祭祀の構造とその機能
—伊是名島の綱引きを例に—.
-
- 40-23 加住丘陵谷地形におけるカントウカンアオイの生活パターンについて.
-
- 40-24 技術と工場間関係から見た工場の操業形態の違いについての考察.
—大田区機械金属加工業を事例に—
-

2002(平成14)年度 (第41期)

-
- 41-1 夏季の八ヶ岳西側山腹における夜間冷却過程と長波放射収支.
-
- 41-2 北アフリカ・サハラ砂漠域における降水現象の研究
—1998年を事例に—.
-
- 41-3 下総台地の斜面林における林地の履歴および管理状況と林分構成の変化.
-
- 41-4 千代田区における小学校の統廃合と改築に伴う公共施設の再配置について
—「千代田区民世論調査」から見た住民の意向との関係で—.
-
- 41-5 気温の空間代表性に関する地球統計学的解析.
-
- 41-6 東京における平日と週末の気候の違いについて.
-
- 41-7 東京におけるレディスファッション・ビジネスの展開
—アパレル産業のマーケット・インの動きを中心として—.
-
- 41-8 尾瀬ヶ原の完新世環境変遷
—風成塵フラックス変動からみた気候変動の検出—.
-
- 41-9 熱収支の日変化を考慮した、衛星データによる熱環境の把握に関する研究.
-
- 41-10 『地球の歩き方』をめぐる海外個人旅行の展開とその背景.
-

-
- 41-11 山間部の谷すじにおける冷気流・冷気湖・山風の形成環境.
-
- 41-12 北海道石狩平野における幹線防風林の天然更新と植生構造の多様性.
-
- 41-13 立山・御山谷における氷河地形と氷河前進期.
-
- 41-14 濃尾平野およびその周辺地域に分布する矢田川累層と土岐砂礫層
—それらの層序関係と古地理の復元, 華立断層の活動史—.
-
- 41-15 与那国島におけるサンゴに記録された最終間氷期の気候変動.
-
- 41-16 フィリピンにおける降水量の季節進行とその年々変動.
-
- 41-17 福岡県における暖候期確率降水量の地域的特徴.
-
- 41-18 阿蘇山西麓の局地風「まつぼり風」の特性とそれに対する防風林景観から見た住民の意識と対応.
-
- 41-19 オホーツク海における海氷の季節変動とその要因について.
-
- 41-20 台風移動指数の提案
—台風経路の定量的評価と異常経路の抽出に関する研究—.
-
- 41-21 東北日本, 新庄・尾花沢両盆地に分布する中・後期更新世テフラの層序と対比.
-
- 41-22 登山道の路面悪化と整備のための基礎データ
—東京・神奈川の低中山を対象として—.
-
- 41-23 フランチャイズシステムからみた八王子市におけるコンビニエンスストアの立地とその変化.
-

2003(平成15)年度 (第42期)

-
- 42-1 東京湾三番瀬の自然環境の変化とそれに対応する海苔養殖の研究.
-
- 42-2 青梅駅周辺の商店街における活性化と地域イベントとの関わり.
-
- 42-3 水蒸気輸送場に見る日本の梅雨とENSOの関係.
-
- 42-4 東京都江東区におけるマンション急増の背景とその影響.
-
- 42-5 鎌倉の緑地保全をめぐる市民活動の展開.
-
- 42-6 東京の地下地質
—テフラ鍵層を用いた上総層群との対比—.
-
- 42-7 相模川右岸地域の地形発達史.
-
- 42-8 福岡平野における海陸風の経年変化.
-
- 42-9 降水量分布解析における観測密度の影響
—近畿地方中央部を例として—.
-

-
- 42-10 中期更新世多摩ローム層と黒富士火山の関係について.
-
- 42-11 直接推定法と間接推定法によるスギの葉面積指数の比較.
-
- 42-12 森林公園の利用と保全、管理
—東京檜原都民の森を事例にして—.
-
- 42-13 温度場から推測する個人の温冷感とその要因・構造に関する研究.
-
- 42-14 浜名湖東岸三方が原台地地下における中部更新統について
—海進・海退サイクルとの対比—.
-
- 42-15 モンゴルにおけるイネ科草本の成長に影響を及ぼす気候条件.
-
- 42-16 テフクロロジーによる岩木火山山麓のテフラ層序.
-
- 42-17 水質計測に基づく阿蘇カルデラ起源の水の流動に関する一考察
—阿蘇外輪山北麓斜面域への流出について—.
-
- 42-18 モロッコ中部におけるオアシスとベルベルの生業形態
—ハッセ・ルベルト村を事例に一—.
-
- 42-19 長野県穂高町における周遊型観光の活用.
-
- 42-20 関東地方における在日インドネシア人ネットワークの形成と展開.
-
- 42-21 八ヶ岳連峰稲子岳凹地における融雪前後の地表面状態と夜間冷却.
-
- 42-22 三宅島2000年噴火に伴う泥流流出分布の把握について
—セル分布型土砂生産モデルを用いて—.
-

2004(平成16年)年度 (第43期)

-
- 43-1 バブル経済期を通じた東京都港区における低未利用地の変化
-
- 43-2 江東区砂町銀座商店街周辺女性住民の日常購買に対する意識の研究
—購買品・購買先に対する重要度・満足度の分析を中心に—
-
- 43-3 東京東部地下の層序とその堆積過程
-
- 43-4 浜松市中心市街地の活性化に向けた街づくり
—音環境に着目して—
-
- 43-5 関東地方での南岸低気圧を中心とした降雪の特徴と雨雪判別および雨雪遷移帯の検証
-
- 43-6 森林環境の相違から見た二次林管理の効果
—玉川きずなの森における植生構造と林内環境—
-
- 43-7 富士山北西斜面樹木限界付近における植生構造と生育環境
-
- 43-8 南関東における降水の経年変化
— grid内挿値の利用可能性の検討—
-
- 43-9 夏期に東京都区部で発生する短時間強雨に関する考察
-

-
- 43-10 飛騨山脈南部西穂独標および蝶ヶ岳の森林限界付近より上部における植生景観
-
- 43-11 植生指標を用いた植生量の把握に太陽・センサの位置関係が及ぼす影響
—カナダ北西部における山火事後の遷移段階にある植生を対象に—
-
- 43-12 NDVIを用いたヒートアイランド現象の空間分布及び経時変化の把握
-
- 43-13 目黒川流域における都市河川の水環境
-
- 43-14 東京都区部における日帰り温泉施設の集客要因と魅力に関する考察
(背表紙:東京都区部における日帰り温泉施設の存在形態とその地域的性格)
-
- 43-15 甲府盆地南縁, 曾根丘陵の地質構造から推定した甲府盆地の地形発達史
-
- 43-16 静岡県下田市田牛における漁撈活動と減少する漁業資源への対応
-
- 43-17 沖永良部島における水利用
—湧水と溜池を中心として—
-
- 43-18 ヤマセ地帯における営農形態と経営戦略
—青森県六戸町を事例として—
-
- 43-19 東京都における学習塾の立地展開
-
- 43-20 ASTER・SPOT・空中写真画像から作成したDSMの精度に関する研究
—南アルプスの山岳地帯を対象にして—
-
- 43-21 観光鍾乳洞の気候特性と観光化の影響
—東京都奥多摩町日原鍾乳洞を例として—
-
- 43-22 東京西南部における上総層群の地下構造
-
- 43-23 海面・気候変動と江戸の発展
—青森県鷹架沼における海面変動と江戸の埋立て—
-
- 43-24 気象要素との対応関係に着目したSPM(浮遊粒子状物質)の空間分布の事例解析
-
- 43-25 都市近郊里山における活動事例からみた地域課題の考察
-
- 43-26 群馬県伊勢崎佐波地域の上武道路沿線における土地利用変化の差異と地域的条件
-
- 43-27 傾斜を考慮した徒歩によるアクセシビリティに関する研究
—多摩市を事例地域として—
-

2005(平成17)年度 (第44期)

-
- 44-1 フェーンによる首都圏の高温化現象
-
- 44-2 都市観光地の空間変容とメタボリズム
—東京のお台場を事例として—
-
- 44-3 長野県深見池における熱収支を考慮した過去100年間の気象要素と湖沼コアデータとの関連性の検討
-
- 44-4 モンゴル草原におけるイネ科草本Stipaのフェノロジーと気候条件
-
- 44-5 小笠原諸島父島におけるリュウキュウマツ個体群の動態と生育環境
-
- 44-6 土壌凍結深を推定する方法の検討
—北海道大学苫小牧研究林における事例解析から—
-
- 44-7 東京都内湾の埋立と大森における海苔業の変遷
-
- 44-8 町田市図師町神明谷戸における気候特性
—谷地形による冷却効果に注目して—
-
- 44-9 新宿御苑が及ぼす東側市街地への冷却効果
-
- 44-10 地形発達史からみた深谷断層系北西縁, 群馬県安中市
板鼻一榛名町上里見における活断層位置の推定
-
- 44-11 都電をシンボルとした取組みから見えるジョイフル三ノ輪商店街の現状と課題
-
- 44-12 成木川, 直竹川, および入間川の河成段丘から見た立川断層帯の活動評価に関する一考察
-
- 44-13 過去40万年間の東アジア夏季モンスーンと偏西風の変動
—中部日本太平洋側・瑞浪市における湖沼堆積物を用いた復元—
-
- 44-14 環境基本計画における環境の捉え方
—神奈川県小田原市を事例に—
-
- 44-15 汐留地域における高層ビル群が周辺地域に与える影響
-
- 44-16 天山山脈, ウルムチ河源頭1号氷河の小氷期以降の氷河後退域における植生遷移
-
- 44-17 データマイニングによる地すべり流域の推定とその検証
—ASTERデータを用いて—
-
- 44-18 YOSAKOIソーラン祭りの歴史と現状からみる今後の展望について
-
- 44-19 赤坂・六本木地域における屋上緑地の生態環境
-
- 44-20 小笠原の観光資源
—観光客の思考と様々な魅力—
-
- 44-21 東京都台東区旧浅草猿若町における旧町名復活・活用運動
-

-
- 44-22 人材サービス業の全国展開と労働市場の地域性
—仙台市を事例に—
-
- 44-23 東京都心におけるコンバージョンの展開
-
- 44-24 『ちゅらさん』は小浜島をどう変えたか
—テレビドラマがもたらした観光インパクトの事例—
-
- 44-25 東京都内の湧水における長期間の水温変動について
-
- 44-26 足柄平野北縁地域における地形発達と断層活動
-
- 44-27 モンゴル草原における植物の水利用戦略にかかわる夏季の土壤水分動態
-

2006(平成18)年度 (第45期)

- 45-1 都市近郊里山における市民主体の里山保全活動
-
- 45-2 乾季のプーナアンデスにおけるアルパカの放牧環境と採食行動
-
- 45-3 草津温泉における多機能化プロセスと持続性
-
- 45-4 メソスケール気象モデルを用いた羅臼だしの風況予測
-
- 45-5 高尾山における登山道荒廃の要因と自然環境の適正利用
—登山道を構成する階段の現状と利用に着目して—
-
- 45-6 東京圏における宅配ピザチェーンの立地展開
-
- 45-7 斜面緑地における気温の時空間変動
-
- 45-8 関東地方における冬季日最低気温分布とその経年変化
-
- 45-9 南関東における海陸風の水平構造とその日変化
-
- 45-10 台風経路の違いと山梨県内の雨量分布特性との関係について
-
- 45-11 汐留地区高層ビル群が周辺気温に及ぼす影響
-
- 45-12 二の目淵マール湖底堆積物に認められた年縞と化学組成分析から得られた過去1100年間の環境変動
-
- 45-13 環境共生型住宅地における緑の効果の検証
-
- 45-14 コミュニティバスが沿線地域に与えた影響
—千葉県浦安市を例として—
-
- 45-15 2004年の台風の最多上陸に偏西風の蛇行と気圧配置がもたらした影響
-
- 45-16 市町村合併に伴う新自治体名の成立過程と定着性
—東京都あきる野市を事例として—
-

45-17 都市における歴史資源を活かしたまちづくりの現状と課題
—品川と千住を事例として—

45-18 千葉県旧周南村における関東地震の家屋被害
—地形・地質要因と推定震度分布—

45-19 東京における都市化に伴う気温上昇と降積雪現象の変動

45-20 玉川学園住宅地における住環境保全とまちづくり

2007(平成19)年度 (第46期)

46-1 西川林業の歴史と技術から考察する現状と林業の方向性
—埼玉県南西部小規模所有者による林業—

46-2 富士山北西斜面における、樹木限界付近のパッチ状群落の高度変化とカラマツの定着状況

46-3 Terra/MODISを用いた北方常緑針葉樹林における各種衛星指標の変化
—森林の生育開始時期に着目して—

46-4 長野県北部におけるブナ林の更新動態と気候条件

46-5 近年の九州における夏季の強雨出現頻度の地域特性と経年変化について

46-6 太陽高度の低い時期における衛星画像の新しい地形効果補正法の提案

46-7 衛星画像を用いたハヶ岳山麓付近の森林区分
—林内の光環境の違いに着目して—

46-8 都市の大規模緑地におけるクールアイランド現象
—皇居が周辺市街地へ及ぼす影響—

46-9 2000年以降の東京郊外多摩市における民間分譲マンション供給とその居住者

46-10 コリアンタウンにおける土地利用の変遷と観光地化の可能性
—新宿区大久保地区を事例として—

46-11 多摩丘陵・稲城南山における明治以降の土地利用の変遷と谷戸景観の変化

46-12 日本における夏季の気温分布変動とその支配要因

46-13 多摩川水系秋川における2007年台風9号による中洲の変化と草本植生群落の破壊

46-14 メソ数値気象モデルを用いた関東地方の風系に与える都市の影響に関する研究
—東京における強雨日を対象にして—

46-15 珪藻分析による奥東京湾海進・海退過程の復元

46-16 北半球冬季の気温決定する要因—主成分分析を用いて—

46-17 飛騨山脈黒部川上部の雲ノ平礫層と堆積時の古地形

46-18 ラムサール条約登録湿地宮島沼におけるpHの変動とその要因の検討

46-19 南大沢における土地利用の変遷

46-20 岩手県赤川・松川流域における水環境とその利用
—酸性河川流域での農業水利に着目して—

2008(平成20)年度 (第47期)

47-1 東京都心の大規模緑地がもたらす気温緩和効果
—メソ気象モデルを用いて—

47-2 東京環状八号線道路付近の上空に発生する積雲列(環八雲)の出現頻度の経年変化

47-3 市街化区域における観光農園展開とその実態
—東京都練馬区ブルーベリー摘み取り園を事例に—

47-4 空中写真判読と地理情報システムを用いた1948年福井地震の家屋被害分布特性の高精度な解析 —旧福井市・旧吉田郡森田町・旧坂井郡丸岡町を事例として—

47-5 多摩丘陵町田市におけるボーリングコア中のテフラ分析による地質層序と地形発達の考察

47-6 地形・土壌からみた2008年の三宅島

47-7 地元産農産物を用いた学校給食事業と都市農業の持続性
—東京都日野市東光寺地区を事例として—

47-8 日本の秋季における月別の大雨長期変化傾向とその要因

47-9 オオシラビソの分布規定要因に関する定量的研究
—決定木を用いて—

47-10 府中市における南北に隣接する街路樹と緑地による冷却効果

47-11 新潟県津川盆地の河岸段丘と堆積物
—沼沢火山および砂子原カルデラ起原のテフラとその影響—

47-12 神奈川県相模原市における家畜排泄物の処理と堆肥の利用
—有機物資源の適正な循環にむけて—

47-13 東急電鉄による郊外地域における住居住み替えの仕組み作り

47-14 耕作放棄地の実態と農地の有効活用への取り組み
—山形県白鷹町を事例として—

47-15 東京におけるタクシー運転手の地理的知識と空間認知

47-16 新潟県南魚沼市のナラ枯れ被害地における林分環境の変化

47-17 山梨県忍野村における水利システムとその変容
—農業用水の利用と管理に注目して—

47-18 町田市小野路・小山田地区における産業廃棄物処理場・資材置き場の立地とその背景

47-19 福島県浜通り地域における河成段丘と地殻変動の関係性

47-20 八王子市宇津貫緑地を事例にしたコナラの更新からみた緑地の保全

-
- 47-21 山梨県北杜市白州町における食品産業の立地とその地域への影響
—地下水利用との関連を中心に—
-
- 47-22 護岸整備と植生の自然応答
—多摩ニュータウンを流れる乞田川を事例に—
-
- 47-23 地域づくりの担い手としての現代アートの可能性 —香川県直島を事例にして—
-
- 47-24 2004年新潟県中越地震および2007年新潟県中越沖地震における液状化
-
- 47-25 1923年関東地震の家屋被害とその要因
—南埼玉郡豊春村・北足立郡神根村を中心に—
-
- 47-26 足柄平野北端松田山と伊豆地塊の衝突テクトニクス
-
- 47-27 日本における春の降水の特徴とその長期傾向
-
- 47-28 広島県呉湾における産業観光が果たす地域振興の可能性
-
- 47-29 緑地における夜間の冷気の生成機構とその流出
-
- 47-30 波照間島サトウキビ圃場への灌漑整備の現状と有効活用の可能性
-

2009(平成21)年度 (第48期)

-
- 48-1 相模川支流, 秋山川および沢井川の河成段丘
-
- 48-2 埼玉県さいたま市のけやき通りにおける街路樹の管理形態と土壌性状の違い
-
- 48-3 紫外線量の雲の影響に基づく解析
-
- 48-4 花卉および植栽土壌に含まれる金属元素分析による都市に生育するソメイヨシノの特性
-
- 48-5 丹沢大山国定公園における人の利用とシカによる水質の変化
-
- 48-6 神奈川県川崎市のグループホームにおける入居者と介護スタッフ, 地域とのつながり
-
- 48-7 八王子織物産地におけるネクタイ産業の流通の実態
-
- 48-8 JR中央線沿線における学習塾の立地展開とその地域差
-
- 48-9 大型複合型商業施設”TRESSA横浜”の商圈分析
-
- 48-10 長野盆地北部, 長丘・高丘丘陵における地形発達
—段丘面の分布とその構成層—
-
- 48-11 周辺環境の異なる地点における温熱環境の比較
-
- 48-12 伊豆大島における気候の地域性に関する観測的研究
-

-
- 48-13 東京都内における気温の経年変化の気候学的研究
-
- 48-14 東京都多摩地域の地下地質層序と地質構造
-
- 48-15 沿岸堆積物中に記録された過去の津波・高潮の痕跡
—愛知県渥美半島太平洋岸の例—
-
- 48-16 南関東とその周辺における夏季の強雨の地域的特徴
-
- 48-17 千葉県茂原市における大規模小売店舗の地域貢献活動の現状とまちづくり条例
-
- 48-18 東北日本のヤマセ吹走時におけるGPS可降水量分布の解析
-
- 48-19 わが国におけるアウトレットモールの立地展開
-
- 48-20 洪水氾濫シミュレーションを用いた信玄堤の治水能力の再評価
-
- 48-21 土壌雨量指数を用いた土砂災害発生危険性の空間分布に関する研究
-
- 48-22 礫層の風化度による河成段丘区分
—秩父盆地, 荒川河成段丘を例にして—
-
- 48-23 相模川水系の鳩川における水質と底生動物の生息状況
-
- 48-24 東北日本における局地循環
-
- 48-25 静岡県富士宮市における「富士宮やきそば」による町おこしについて
-
- 48-26 農産物直売所における地域社会関係の形成
—静岡県磐田市JA遠州中央直売所「ふくの市」を事例として—
-
- 48-27 落葉広葉樹の樹液流速とその環境要素への依存性
-
- 48-28 富山市におけるコンパクトシティへの取り組みの現状と課題
-
- 48-29 長野県高社山西麓山地における水の利用と管理
-
- 48-30 南西諸島を起源とするオオズアリの採餌活動と人工改変地への適応戦略
-
- 48-31 屋上緑化による気温緩和効果に関する研究
—高空間解像度の数値シミュレーションを用いた東京23区の事例—
-
- 48-32 大磯丘陵西縁部の菊川東岸地域に分布する4つの礫層と地形面区分
-
- 48-33 調布市児童館における子どもの遊びと人間関係
-
- 48-34 利根川支流烏川流域の地形面形成における榛名火山活動の影響
-

2010(平成22)年度 (第49期)

-
- 49-1 神奈川県丹沢山系宮ヶ瀬ダム湖畔公園の土地利用変化と夜間に出現するシカの行動
-
- 49-2 湘南海岸における海浜植生の分布特性とアメリカネナシカズラの寄生宿主
-
- 49-3 東京都中央区日本橋における近年の人口増加とその背景
-
- 49-4 神奈川県相模湖のスポーツフィッシングと釣り人の楽しみ方にみる定石と妙手、奇手
-
- 49-5 ヴァリオグラムを用いたレーダー・アメダス解析雨量の空間的連続性に関する研究
-
- 49-6 大阪府堺北臨海地区でのメガソーラーの役割と周辺の影響
-
- 49-7 埼玉県加須市におけるうどんの食文化と育んだ地域性
-
- 49-8 課外活動を活用した環境教育の可能性
—実施例にもとづく考察—
-
- 49-9 芝生化された校庭がもたらす児童への影響と管理の問題
-
- 49-10 大都市の子どもの放課後の居場所—東京都品川区「すまいるスクール」を事例として (2分冊)
-
- 49-11 東京都内の湧水温の長期変動に関する研究
—土地利用との関係に着目して—
-
- 49-12 大学内緑地における竹林拡大の抑制と里山の保護・修復
—学内アンケートによる今後の竹林管理の方向性—
-
- 49-13 東海沖における深海堆積物の年代測定
-
- 49-14 大磯丘陵南西部の前川層・曾我山層の分布からみた地形発達
-
- 49-15 三浦半島における農業形態と地産地消の推進による地域農業の振興
-
- 49-16 茨城県土浦市におけるレンコンの生育環境と栽培技術
-
- 49-17 川崎市麻生区はるひ野における緑地保全活動に関する研究
—特に各主体の関係性に注目して—
-
- 49-18 局地風シヌークの昇温メカニズムに関する研究
—メソ気象モデルWRFを用いて—
-
- 49-19 江東区清澄白河地区における近年のギャラリーの集積について
-
- 49-20 新宿御苑における土地利用履歴と土壌性状
—炭素貯留能に着目して—
-
- 49-21 首都圏における夏季短時間強雨に先立つ収束の特徴
-

49-22 栃木県南部における硝酸態窒素汚染の実態と土地利用との関係

49-23 関東平野における夏季の局所的な降水発生に関わる大気状態

49-24 多摩丘陵下部更新統上総層群稲城層の堆積環境の変化

49-25 東京都区部における風系の経年変化についての考察

49-26 会津磐梯山における岩屑なだれ堆積物の分布と噴火史との関係

49-27 多摩ニュータウン近隣センターの新しいあり方に関する一考察

49-28 東京都内における自治体アンテナショップの実態と課題

49-29 広島県東広島市、西条盆地における第四紀堆積物の区分

49-30 三重県・志摩地方における海女の実態と観光化

49-31 塩原大田原テフラの分布と層相から考察する噴出過程の特性

49-32 大田区の公衆浴場の現状と課題
